

鳥取市庁舎の耐震改修問題で、耐震改修案の検証を委託されていた設計会社、日本設計（東京）は29日、市議会の「市庁舎耐震改修等に関する調査特別委員会」（橋尾泰博委員長）に概算工事費を33億2000万円と提示。5月の住民投票で多数を占めた当初案の20億8000万円を大きく上回ることを報告した。

また、概算工事費約33億円のほか、当初予定していなかった土壌汚染対策費5億9000万円など計10億2000万円も別途かかることが判明。

[以下、未収録]